

鈴鹿市国保加入世帯の現状(2014年)

加入世帯数	26,920世帯
加入者数	45,658人
60歳以上	49.6%
所得300万円以下	85%
所得100万円以下	50%
所得ゼロ世帯	25.5%
課税軽減適用世帯	46.8%

高い国民健康保険税 来年も引き上げないで

赤字を市民に転嫁せず、一般会計から補てんを

石田議員は9月議会で、国民健康保険税についてた

も、引き上げの意向を示しました。石田議員は、「今年

は選挙があったから引き上げ

たから来年は引き上げる、

ということではおかしいで

はないか」と指摘、来年度

も一般会計からの繰り入れ

によって、増税はせず市民

の暮らしをまもることを、

強く求めました。

15年度の国保会計は6億

円余の赤字が見込まれてい

ましたが、末松市長は「被

保険者に過度の負担をかけ

ない」として、赤字を市民

に転嫁せず一般会計からの

補てんを行うことを決断し

たのです。

「選挙が終われば引き

上げてもいいの?」

石田議員は、今年も来年

も市民の暮らしや所得が良

くなる見通しはなく、引き

続き国保税は引き上げず据

え置くことを求めました。

末松市長は「引き上げに

際しては、被保険者の負担

感に十分配慮しながら、慎

重に検討する」としながら

値上げ後の運賃の比較

乗車区間	片道運賃	1ヶ月負担	通学定期運賃	実質片道運賃
Cバス(西部～平田)	300円	12,000円	(10,910円)	273円
三交バス(国府～平田)	330円	13,200円	8,000円	200円
近鉄電車(白子～平田)	300円	12,000円	4,620円	115円

注①「1ヶ月負担」は月20日通学の運賃額。
②Cバスは通学定期がなく、回数券のみ。



石田 秀三 市議

日本共産党鈴鹿市議団 市議会報告

第142号
2015年11月

Cバス運賃 —100円アップの値上げ案

鈴鹿市の交通不便な地域

を走る「市民の足」Cバス

は、現在西部路線、南部路

線で行われています。

9月末、市は来年4月か

ら、Cバスの区間運賃を1

00円→200円、200

円→300円、300円→

Cバスの原点忘れて、 利用者に負担押しつけ



高校生の運賃は、三交

バスより高くなる!

市は値上げの理由として、

「将来にわたり持続可能で

安定した運行の継続をめざ

す」ため、運行経費の40%

以上を運賃収入でまかなう、

としています。

しかし、もともとCバス

は、1便当り乗客2〜3人

という赤字路線から三交が

撤退した農村部での「市民

の足」として出発したもの

で、採算は前提になってい

ません。Cバス運行は市民

からは喜ばれ、1便当り利

用者数は現在、西部路線14・

7人、南部路線9・3人と

いう実績をあげ、全国的に

も高い評価を受けています。

また西部路線は、いま運行

経費の4割近くの収入があ

り、値上げの理由は当たり

ません。

県内コミュニティバスの運賃比較 (Cバス値上げ後)

自治体/バスの名称	大人運賃	高齢者運賃	1ヶ月定期券
亀山市/さわやか号	100円	100円	なし
菰野町/かもしか号	200円	100円	9,000円 (学生8,000円、高齢者5,000円)
伊勢市/おかげバス	200円	100円	7,200円 (高齢者3,600円)
鈴鹿市/Cバス	2〜400円	2〜400円	なし



「市民の足」として運行されるCバス

共産党議員団は、今回の値上げ案は不当なものだと

して、撤回を求めています。

オムツ支給事業の 不当な 利用制限するな

鈴鹿市のオムツ支給事業は、市が独自施策として他市に先がけて制度化し、市民に大変喜ばれている事業の一つです。それがこの10月から制度が変わって、「要介護3以上、非課税」の方だけに利用が制限されました。これまで利用してきた多くの市民が、制度から締め出されることになります。

しかし介護認定の調査には、排泄の状況を尋ねる項



森川ヤスエ 市議

目はなく、オムツが必要かどうかの把握はできません。

「介護度」をオムツ支給の基準にする理由にはなりません。また、税金を納める市民にはサービスを受けさせないということ自体が、まったく不条理です。

森川ヤスエ議員は、従来のようにオムツが必要な人はすべて利用できるような制度に戻すことを求めました。

学校トイレ改修で、 悪臭が消えた

森川ヤスエ議員は、これまで何度も議会でも、老朽化した学校トイレの改善を求めてきました。

さる6月議会でも、アンモニア臭が漂う神戸小学校のトイレへの早急な対策を求めたところ、この夏休みをやっと改修工事が行われました。教室にまで入ってきていた悪臭がきれいに無くなって、子どもたちも先生方も喜んでいました。

森川議員の話

改修されたトイレを見せてもらいました。



改修されたトイレ

「臭いが消えてさわやかになったので、掃除も丁寧にしますよ。スリッパもきれいに揃えるようになりました」と校長先生。これまでは、悪臭がガマンできず急いで出るので、スリッパはねていたのです。

何より悪臭の中で給食を食べなくて済むことは嬉しいです。本当に子どもたちが気の毒でたまりませんでしたから。

マイナンバー 行政は丁寧な説明と 相談体制を

9月議会で森川ヤスエ議員はマイナンバー制度について、市民が犯罪に巻き込まれないための説明を求めました。

11月から一方的に通知カードを送られます。市民は受け取った時から紛失や悪用されないように自己管理が要求されますが、広報などは本人が管理義務を持つていることには触れていません。

マイナンバーカードを申請すると、その受け取りにはパスワードが必要になる

土地開発公社の 塩漬け土地を活用 保育所移転用地を 西条町に確保

市土地開発公社が20年以上も保有していた遊休地の処理、借入金の返済がすすんでいます。

共産党市議団が4年前に提言し、市もプロジェクトを立ち上げて取り組んできました。14年度には土地開発基金11億円余を活用して、5カ所の土地を市の施設用地として引き取りました。この中の、西条8丁目

など高齢者にとっては大変危険な内容を含んでいます。送られる封筒にはマイナンバーカードの申請書も同封されているので、高齢世帯や一人暮らしの高齢者が詐欺集団の被害にあう事例が想定されます。丁寧な説明と相談体制が必要です。

ご存知ですか？

●マイナンバー通知カードとマイナンバーカードの申請は同じ用紙についています。●マイナンバー通知カードは持ち歩く必要はないもの。●マイナンバーカードの申請はしなくていいもの。●届いたらそのまま保管しているのが一番安全だと言えます。



西条8丁目の遊休地

(斎奉閣の東側)の土地8123㎡は、今回「保育所建設事業用地」と財産目録に明記されました。老朽化で建て替えが迫られている算所・西条保育所のための用地になる予定です。早く建設計画を具体化することが期待されます。

稲生小の新校舎に エアコン設置

暑い夏の教室にエアコンを付ける市町が多くなってきましたが、鈴鹿市はいまだに設置方針がなく、たいへん遅れています。

今年、稲生小の校舎増築工事が行われていますが、9月補正予算で、新しい教室にエアコンが設置されることになりました。うれしい前進です。

今後、各学校に広がっていくことが求められます。



「証明書コンビニ交付」 経費は 1枚3500円!!

コンビニエンスストアの店舗内に設置されているマルチコピー機から、住民票の写し、印鑑登録証明書、所得課税証明書の交付を受けられるサービスが始まりましたが、1年間の発行枚数は5754枚で、その経費は2067万円。単純に考えれば1枚当たり3592円の経費がかかっていま

す。

窓口での証明書交付手数料を300円に値上げし、コンビニでの手数料を200円と低く設定したのに、コンビニでの発行枚数は全体の4%にすぎません。

9月議会の最終日、橋詰圭一議員は討論の中で見直しを提言しました。



橋詰 圭一 市議



校舎増築工事が進む稲生小学校

生活相談など お気軽に連絡下さい

石田 秀三 ☎371-0423
鈴鹿市伊船町 2751

森川ヤスエ ☎384-3740
鈴鹿市矢橋3丁目 10-34

橋詰 圭一 ☎386-8561
鈴鹿市岸岡町 2874-1